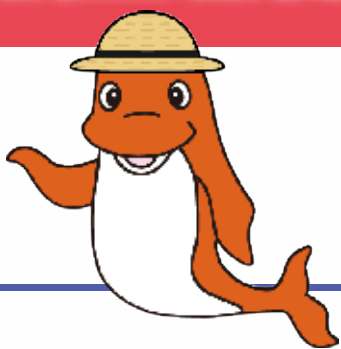


地域の見守り活動と調査報告

目黒区が取り組んでいる見守り活動には様々な形があります。その取り組み内容とともに、区で実施している孤立死実態調査の調査結果についても併せてお知らせします。

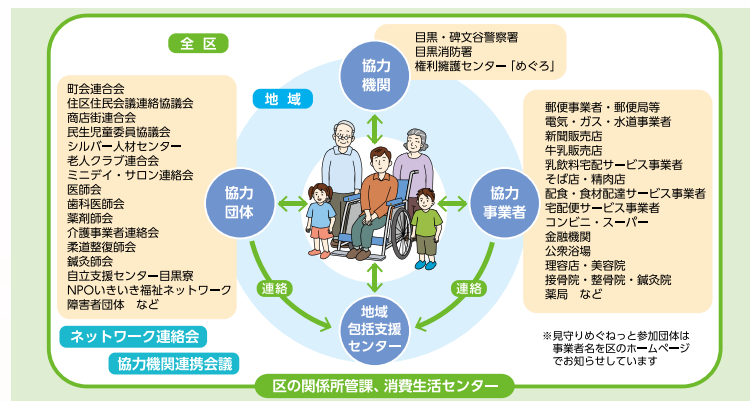


見守り事業の取り組み

●高齢者見守り訪問事業

65歳以上の高齢者のかた等を対象に、地域の見守りボランティアが定期的に訪問、または戸外から見守ります。令和7年1月末時点で、およそ100名の方がボランティアとして登録してくださっています。

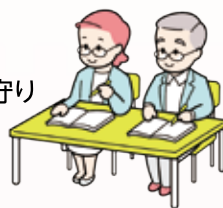
●見守りネットワーク(見守りめぐねっと)



地域の商店等の皆さんが、日常生活や業務の中で、地域のかたの「ちょっと気がかり」なことに気づいた際に、地域包括支援センターに連絡いただくことにより、地域をゆるやかに見守っていく取り組みです。令和7年1月末時点で**483団体**にご登録いただいています。

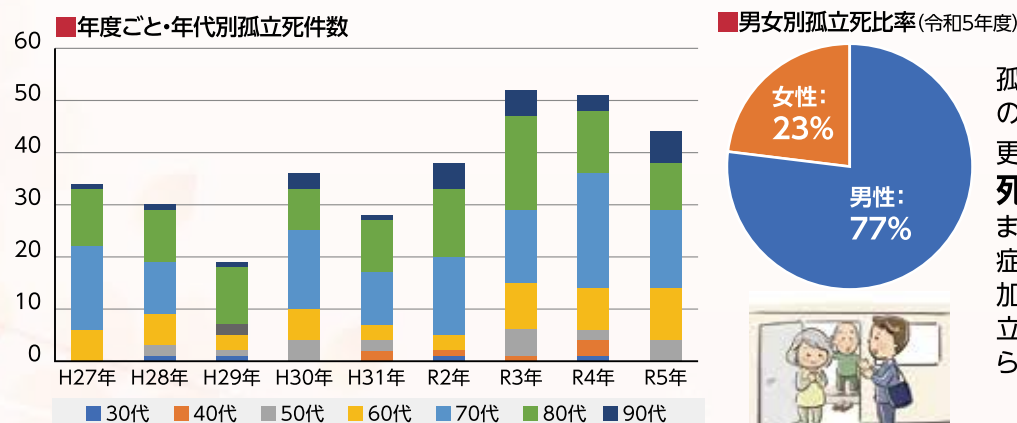
●見守りサポーターの養成

地域でちょっと気がかりなことがあった際に、地域包括支援センターに連絡いただく「見守りサポーター」を育成するため、養成講座を毎年開催しています。



孤立死実態調査結果

目黒区の各所管及び地域包括支援センターが把握した孤立死事例を収集・分析する調査の結果です。



孤立死の多くは60代から80代の高齢者が多数を占めており、更に男女別では**男性の孤立死**が多く見られます。また、新型コロナウイルス感染症の流行以降、孤立死件数が増加したことから、ここ数年で孤立が深まっていることが見受けられます。



孤立死を防ぐためにも、地域の見守りが必要です

地域で暮らす人々が孤立する状況を少しでも減らすため、日常生活のつながりの中で異変に気づき、支援に繋げるとい見守り活動の更なる推進が必要です。ご自身のライフスタイルに合った方法で、地域の見守りにご協力ください。



見守りめぐねっと

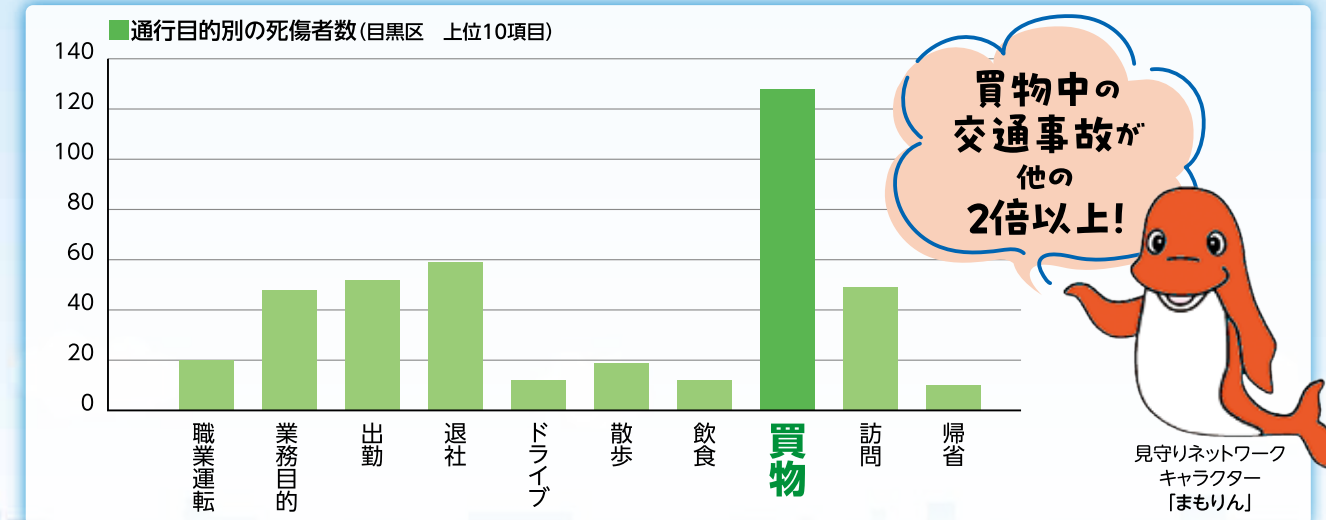
ねっとわーく通信

発行：目黒区

第30号
令和6年度冬号
(年2回発行)

安心・安全なまちづくりのために!

春先になると新しい生活が始まり、交通事故が増える季節です。地域全体で交通安全を意識し、お互いに見守りながら安心して過ごせる街を目指しましょう。



(出典＝目黒区土木管理課保有データを加工)



目黒区では買い物途中の事故が多い!

急いでいる人も多く、出勤・退勤と重なる時間帯は特に注意が必要です。春は交通事故が増える時期でもあるため、いつも以上に周りに気を配りましょう。



学校周辺の危険な場所を確認をしましょう

目黒区では毎年通学路の危険箇所点検を実施し、必要な対策を講じたうえで、区ウェブサイトにて点検結果を公表しています。また、警視庁のホームページでは交通事故発生マップとして事故の多い場所が分かりやすくまとめられています。ご自身だけでなく、ご家族やお知り合いの方が頻繁に通る道の状況をご確認ください。



バリアフリー化の取組を進めています

目黒区ではバリアフリー化の重点整備地区を定める等、安全な歩行のための適切な段差・勾配や平らな部分の確保など、バリアフリー化対策が進められています。歩行に少しでも不安がある方にご案内する際等、ご活用ください。



✓ 朝や夕方など、交通量が増える時間帯に気を配りましょう

✓ 歩行者・運転者ともにキケンな場所を把握しましょう

見守り活動例のご紹介

目黒区では、見守りネットワーク「愛称：見守りめぐねっと」として、見守る人・見守られる人を特定せず、地域の何らかの支援を必要とするすべての区民のかたをゆるやかに見守る活動を推進しています。

また、地域には他にも見守りに繋がるような活動がありますので、一部をご紹介します。

駒場子ども会 (目黒区子ども会連合会所属)

安全に配慮した遊びを通して
地域の子ども達を見守る

駒場子ども会は、発足から60年以上経つ、大学生を中心とした目黒区子ども会連合会所属のボランティア団体です。主に隔週日曜日に、子ども達の自主性や創造性を豊かにすることを目的として、子ども達と観光施設や公園等に遊びに行く活動を行っています。

活動後は自宅まで送り、保護者の方に様子を報告します。子ども達の「楽しかった!」という声や保護者の方から感謝の言葉をいただく時、また緊張していた子が、何度も参加するうちにはしゃぐようになる等、心を開いて思い切り遊べる場になっていると実感できた時はとても嬉しいです! 元々子ども好きな学生が多く在籍していますが、活動を通じ、もっと子ども達に楽しんでもらいたい、一緒に楽しみながらもダメなことはきちんと注意して、安全な活動を心掛けたいという意識に変わっていきました。子ども会は楽しみにしている子ども達とともに、保護者や地域の皆様からの信頼で成り立っています。これからも子ども達が安全に楽しめるように、見守っていきます!



「見守りめぐねっと」新規登録事業者をご紹介します!



ベルハナ



八雲珈琲店



プラザ薬局目黒本町店

是非ご参加ください! 見守りめぐねっと登録方法

- 1 登録希望の旨を地域包括支援センターへ連絡
- 2 配布された登録申請書を地域包括支援センターへ提出
- 3 区役所から登録証等が届く
- 4 地域包括支援センターから「見守りステッカー」をお届けするので、店舗内に掲示してください



「見守りめぐねっと」登録事業者 目黒パウリスタ

地域の交流の場として
親子2代にわたって
地域を見守る



母の代、福祉や介護という言葉が今ほど浸透していない時期から、店に来られる高齢者の方の話を伺いながら、見守り的なことをしていました。そのため、登録したからといって何かが変わったということはありません。

お客様同士がお互いに情報を交換する場にもなっているので、気軽に利用していただける雰囲気大切にしています。毎日のように顔を見ている人もいますので、自然とその方の変化に気づきやすいことあるかな(笑)

最近、顔を見なくなった常連さんの話をしていたところ、自宅を知っているほかの常連さんが様子を見に行ったら亡くなっていたということがありました。みんな繋がっているんだという安心感があります。

今後は自分も福祉や介護の知識をもう少し付けて活動に関われたらと思います。気負わず、これからも自然に見守りを続けていきたいです。

地域の皆さんの気づきで、守られる命があります。

「ちょっと気がかり」なことがありましたら、地域包括支援センターにご相談・ご連絡ください。



北部包括



東部包括



中央包括



南部包括



西部包括

連絡先

北部包括支援センター ▶ ☎5428-6891 fax: 3496-5215
東部包括支援センター ▶ ☎5724-8030 fax: 3715-1076
中央包括支援センター ▶ ☎5724-8066 fax: 5722-9803
南部包括支援センター ▶ ☎5724-8033 fax: 3719-2031
西部包括支援センター ▶ ☎5701-7244 fax: 3723-3432

開設時間

月曜日から金曜日: 午前8時30分から午後7時まで
土曜日: 午前8時30分から午後5時まで
(祝・休日、年末年始を除く)

目黒区 包括

検索

